

第3期川崎区区民会議委員名簿

別紙1

任期：平成22年4月1日から平成24年3月31日まで

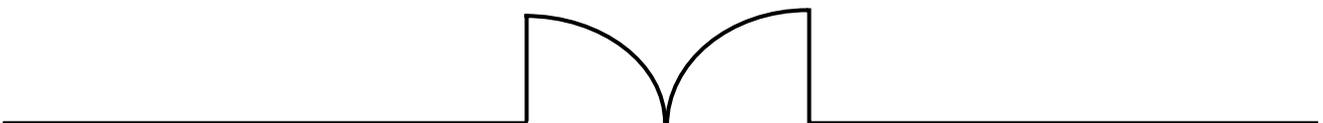
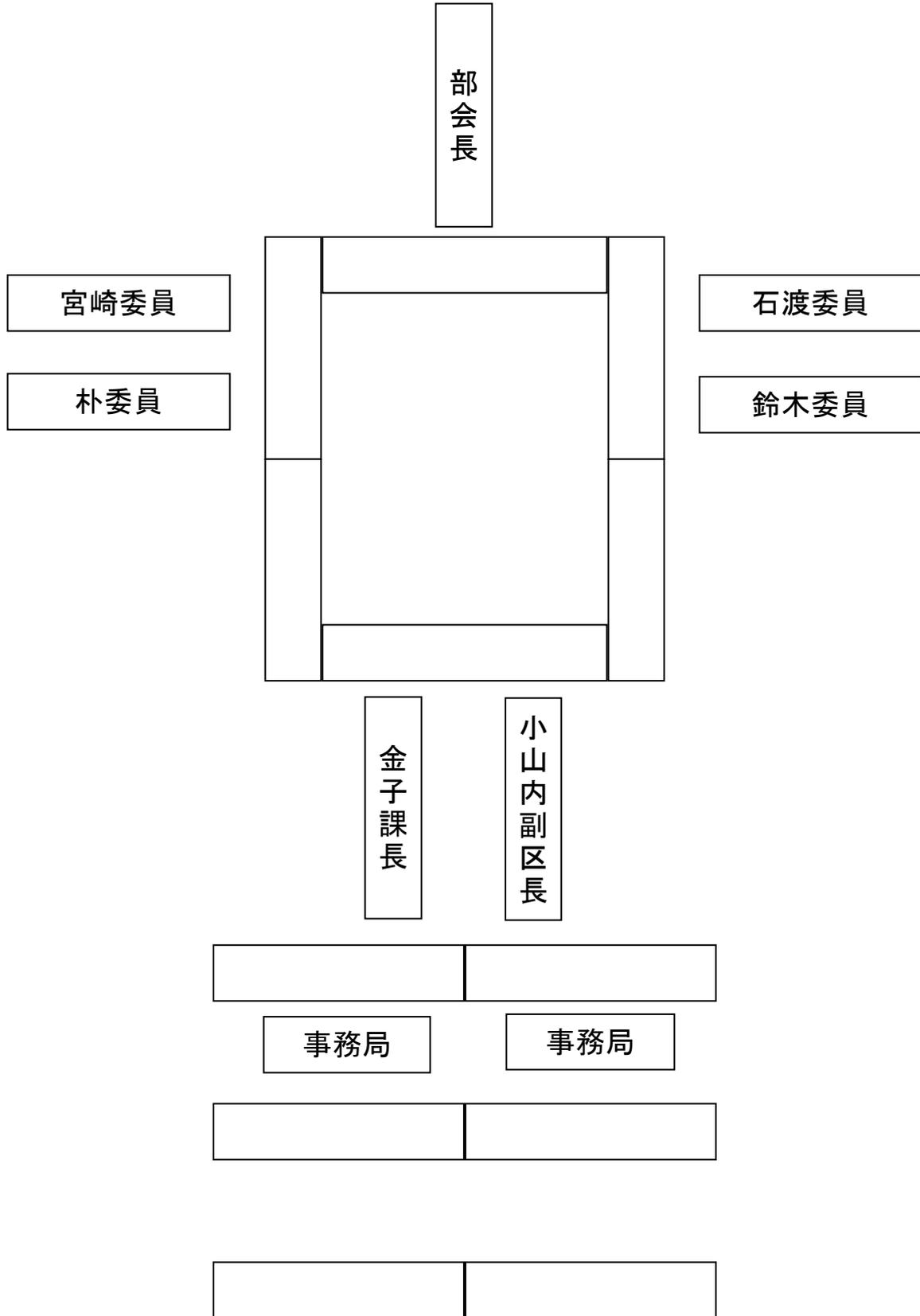
50音順、敬称略

氏名	推薦団体・分野など		専門部会			
			幹	(高)	(子)	(環)
あらい けいはち 荒井 敬八	川崎区文化協会	⑥文化又は観光の振興などまちの魅力を発信する分野	○			
いしわた かつろう 石渡 勝朗	川崎区保護司会	②福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野			○	
いのくま としお 猪熊 俊夫	かわさきタウンマネージメント機関運営協議会	⑤産業の振興、都市拠点の形成などまちの活力を高める分野		○		
うおつ としおき 魚津 利興	川崎商工会議所	⑧その他、各区の地域特性に応じた課題に関する分野	○			
きじま ちえ 木島 千栄	公募					○
しまだ じゅんじ 島田 潤二	川崎区安全・安心まちづくり推進協議会	①防災又は地域交通環境の向上など安全で快適な暮らしを支える分野	○			
すずき しん 鈴木 真	川崎区医師会（社団法人 川崎市医師会）	②福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野			○	
すやま よしこ 須山 令子	川崎区民生委員児童委員協議会	③子育て、教育などを育て心をはぐくむ分野		○		
たなべ とみお 田辺 富夫	川崎区まちづくりクラブ	⑦地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野		○		
とみた よりと 富田 順人	社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会	②福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野		○		
ながしま とおる 長島 亨	川崎区連合町内会	⑦地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野				○
ぱく よんじゃ 朴 栄子	川崎市ふれあい館（社会福祉法人青丘社）	⑧その他、各区の地域特性に応じた課題に関する分野			○	
はた たけじ 秦 琢二	川崎区PTA協議会	③子育て、教育などを育て心をはぐくむ分野				○
はら のりお 原 紀夫	財団法人 川崎市老人クラブ連合会	区長推薦		○		
ふかさわ かおり 深澤 香織	すくすくかわさきっ子	区長推薦			○	
ふじおか れいこ 藤岡 玲子	川崎区市民健康の森 海風の森をMAZUつくる会	④緑の保全、ごみの抑制など自然環境又は生活環境を向上させる分野				○
ほしかわ たかよし 星川 孝宜	公募			○		
みやざき とみこ 宮崎 とみ子	公募				○	
よしの ちさお 吉野 智佐雄	特定非営利活動法人 かわさき歴史ガイド協会	⑥文化又は観光の振興などまちの魅力を発信する分野		○		
わしず たかし 鷺頭 多加志	公募					○

※専門部会欄の幹は幹事会、(高)は(仮称)高齢者部会、(子)は(仮称)子育て部会、(環)は(仮称)環境部会

(仮称)子育て部会 座席表

別紙2



川崎区区民会議 事務連絡一覧

1 会議公開

- ・この会議は公開で開催しています
 - ・開催することを事前に公表しています
 - ・後日(おおむね1カ月後)、会議録を公開します
-

2 傍聴の注意事項

- ・全体会議は20人、専門部会は10人まで傍聴者が入場する場合があります
 - ・傍聴者は遵守事項を守り、静穏に傍聴してください
-

3 写真撮影

- ・事務局が会議の記録として写真の撮影などを行います
 - ・撮影した写真は、広報物(市政だより、ホームページなど)や報告書などに使用する場合があります
-

4 会議時間

- ・会議時間は2時間程度を予定しています
 - ・次第に沿って、途中で休憩を入れずに進行します
-

5 会議の広報

- ・審議の結果や様子を市政だよりやホームページで広報することがあります
-

6 会議録の事前確認

- ・会議録は事務局が摘録を作成し、委員などに内容の確認を公開前にお願いします
- ・発言した趣旨と異なる箇所がありましたら、お知らせください

審議の進め方について

どのようなスケジュールで、どのような課題・課題解決策に取り組んでいくのかを議論してください。

1. 今年度、部会を何回位開催するか

→ 回程度を予定

※ 開催回数は審議状況によって、柔軟に対応可能です。

審議スケジュールのイメージ
(何回目に何を審議するのかなど)

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥
- ・
- ・

2. どのような課題・テーマに取り組んでいくのか

⇒⇒⇒ 資料2・3へ

(参考)第2期(H20.7~H22.3)専門部会のスケジュール

- ① H20.9 <議題>部会長の選出・審議テーマについて
部会名の決定・審議課題について
- ② H20.10 <議題>課題について・解決策の検討について
- ③ H20.11 <議題>実行計画について
- ④ H21.1 <議題>実行計画について
- ⑤ H21.7 <議題>課題解決に向けた取り組みの具体化について
- ⑥ H21.9 <議題>課題解決に向けた取り組みの具体化について
- ⑦ H21.10 <議題>課題解決に向けた取り組みの具体化について
- ⑧ H21.11 <議題>これまでの取り組みの振り返りについて

(※部会で審議された取り組みは、全体会議で確認、了承を得ながら進めていきます)

(参考)課題解決に向けたスケジュール(イメージ)

(※右側の丸囲み数字は第2期の開催回数)

- ◎ 課題の洗い出し(どんな課題があるか) }
- ◎ 課題解決に対する阻害要因を分析
(何が理由で課題が解決されていないのか) ①・②・③・④
- ◎ 課題解決策の審議 }
解決策 ⇒ (実行計画の作成) <※参考3を参照>
- ◎ 課題に対する解決策の具体案を検討 }
- ◎ 解決策の実行 ⑤・⑥・⑦
- ◎ 解決策の振り返り ⑧

(参考)第2期審議課題・テーマ

<地域力・つながり部会>

課題 : 「人づくり、世代のつながり」、「防災訓練」
「外国人市民」

審議テーマ: 「手をつなごう、地域のつながり」

<区民が取り組む環境エコ部会>

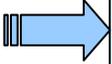
課題 : 「地域緑化」、
「地域や家庭での環境意識向上のための啓発・教育」
審議テーマ: 「地球環境とエコ」

審議課題について

まずは、皆さんが日頃の生活で感じている『子育て』に関する「課題」を挙げてください。
その後、皆さんで出し合った課題をもとに、今後の部会で審議していく大きなテーマ(=共通の目的)について議論してもらいます。

課 題

- ・
- ・
- ・
- ・



課題解決策 (※第2回以降で審議予定)

解決策を短期的解決策と長期的解決策に分けて審議してください。

短期的解決策: 第3期内で実行できる解決策
実行計画書に反映可能な解決策
実行計画書は、「誰が」「いつまでに」「何を」するのかを明記します

長期的解決策: 第3期内で実行することは確実ではないが、
長期的視野にたって見た場合、区に提言すべき解決策

(例えば...)

審議テーマ: 「手をつなごう、地域のつながり」

課 題 : 「防災訓練」

↓

短期的解決策: 東扇島東公園防災施設の視察

長期的解決策: 自主防災組織立ち上げ支援策の策定

(参考) 第2期審議課題・テーマ

<地域力・つながり部会>

課 題 : 「人づくり、世代のつながり」、「防災訓練」
「外国人市民」

審議テーマ: 「手をつなごう、地域のつながり」

<区民が取り組む環境エコ部会>

課 題 : 「地域緑化」、
「地域や家庭での環境意識向上のための啓発・教育」

審議テーマ: 「地球環境とエコ」

審議テーマ候補

- ・
- ・

審議テーマについて

(参考)第2期審議テーマ
「手をつなごう、地域のつながり」
「地球環境とエコ」

先ほどの、課題の洗い出しの結果を踏まえて、審議テーマについて議論してください。
審議テーマとは・・・
・部会を取り組んでいく上での共通の目的。委員の皆さんの意識統一を図ります。

委員の皆さんからの意見(=事前課題調査)

- ・子育てに関する対策
- ・子育て支援
- ・子どもの居場所づくり
- ・子どもの遊び場確保
- ・子育て世代の活性化
- ・子どもの予防接種
- ・子どもの安全安心
- ・安全で住みよいまちづくり

社会全体・川崎市(区)の現状

- ・保育所待機児童数の増加
川崎市:1,490人
(平成21年10月)
- ・金銭面での不安
- ・仕事との両立
- ・近所に子育ての相談相手がいない環境
- ・男性の育児参加
- ・虐待・育児放棄
- ・いじめ・不登校
- ・危険が身近に存在する環境(凶悪犯罪・性犯罪等) など

審議テーマ :

部会名について

部会名 :

「子育て」に関連する委員の意見(抜粋)

参考1

分野・テーマ	何が問題か・どのような地域を目指すか	解決策(どうすれば解決できる・解決への取り組みは誰が行うのか・取り組みに対する思い)
・子育てに関する対策	・地域の課題解決に向けては、市役所各局、市議会等それぞれの立場で対応し、対策を取っている。その中において区民会議が担う役割は、既存対策による「すき間」を地域ネットワークにより補完する役割を担うことを目指すことになると思う。イベント的事業による対応だけでは課題解決を図ることにならないと思う。	・区民(団体)、行政等がそれぞれの役割を担うためには、行政各局が地域に対する施策(町内会、自治会、各種民間団体等に対する委託事業)等の一元化を図る必要があります。屋上屋の事業や、同じ趣旨、重複する事業など改善すべきものがあります。自治基本条例に基づく区民会議は当然のこととして、住民・区役所の参加・協働が基本ですが、併し住民主体の理念は尊重されるとともに、住民の責務も自覚する必要があることも明記されるべきです。
・地域力による子どもの安心安全で幸せな暮らしの実現	・虐待・いじめ・非行・犯罪・障害・生活困窮・救急医療などの諸課題を解決するため、地域社会は何かできるかといったことを、関係する区民(諸団体)・諸機関・行政(区役所)が連携して、具体的モデル地域(例えば、大師地区の学校・公園・公共施設など)を設定して、具体的な方策を考え、実践していく。	・関係する区民(諸団体)・諸機関・行政(区役所)が連携して、講演会・シンポジウム・座談会(討論会)など、さまざまな形態により協議し、課題の共通理解を深め、さまざまな見守り活動を工夫実践する中で、川崎区全体に普及するよう努めるとともに、課題解決に取り組む。
・スポーツのまちとしての発展	・小中学生に対するスポーツの振興	・昼休み時間を利用した遊びの中で、体力・想像力を高めたい
・子育て支援(子どもを虐待から防ぐことも含む)	・安全・安心で心豊かな街	・地域団体と関係機関の協力のもと、区民の方に理解を求める
・予防接種	・MRワクチン(第3期・4期)の接種率減少の改善	・区役所、市役所(市教育委員会)、市医師会
・子育て支援	・市民が安全・安心に暮らせる住みよいまち	・区民(団体)と区役所の協働
・安全で住みよいまちづくり	・近所に住んでいながら名前も顔も知らない人が多すぎる	・町内会加入率の向上 ・祭りなど皆が楽しく参加できる場所づくり
・子育て	・学校に行けない・行かない子どもたちが川崎区でもたくさんいる。仕事が増えている学校の先生たちは学校内の秩序を守ることによって精一杯である。学校を離れた子どもたちは孤立していく子どもと反対に集団化していく子どもたち、どちらも居場所がないのが現状となっている。学校の中や地域にいるいろいろな子どもたちの受け皿のある川崎区を目指したい。	・学校の中に、地域のボランティアが入って授業についていけない子や勉強に興味のない子と一緒に過ごすことのできる学校内フリースペースをつくる。 ・川崎区内に、夢パークやフリースペース「えん」のような子どもの居場所づくりを目指した場所をつくる。 ・大人から子どもと一緒にスポーツすることができる空間の確保(学校施設開放の活用)
・子育ての活性化	・子育て世代の方々には受け身の態勢が強いと感じられる。その一方、子どもを取り巻く環境をどうにかしてほしいという要望も強い。このような方たちの力を掘り起こし、自分たちで地域を変えていく仕組みができると、区全体での活性化にもつながり、子育て環境も改善できると思う。	・地域活動に参加するきっかけづくり。例えば、区や教育文化会館などで実施している支援事業(助成など)の周知徹底、現在活動している団体の紹介イベントの実施など。
・今、町内会のあり方を問う「検証！ザ・町内会」 〈魅力的な組織が地域力を育てる〉	・区民にとって最も身近なコミュニティである町内会・自治会の役割が今、問われている。町内会等への加入率の低下、役員の固定化・高齢化・なり手のいない役員など様々な課題を抱えている。行政からの依頼や会議出席要請なども多く、役員の負担感は大きい。地域にとって大切な役割を担う町内会等が地域住民にとって参加しやすく、生き生きとした活動の場となることを望みたい。地域の課題解決には、活性化した町内会等が必要。	・まず、町内会等の抱える課題を洗い出すとともに、“良いこと探し”を行い、情報の共有化を図る。町内会活動の活発な事例紹介や様々な課題解決方法について情報交換を行う。他の町内会や区民団体との連携を図ることにより、従来の内向きな活動から外向きな活動への展開も可能。町内会の抱える“人材難”を解消し、存在感のある町内会への再生に期待したい。
・子どもたちの遊び場の確保	・地域の大人・子どもが共に楽しみ、共有できるスポーツの拡充。第2期川崎区区民会議で実行したカローリングを区内に広め、地域住民が集える場づくりを行うことで、低年齢化している児童行動・児童虐待・モンスターペアレント等の解決策への糸口となる可能性があると思う。	・区民(団体)と区役所の協働により、小学校の体育館を利用して実行する。小学校のPTAの活用や、こども文化センター・わくわくプラザの活用等を行い、遊びの輪を広げていく。

「子育て」に関連する川崎区の主な取り組み

参考2

「子育て」に関連する協働推進事業(平成22年度)

事業名	事業概要	予算	内訳	所管課
すこやか子どもの歯支援事業	地域子育て支援センター、いきいき健康づくり・かわさき子育てフェスタ、川崎市民まつりなどでフッ化物の正しい応用方法を普及啓発する。家庭でもむし歯のない元気な子を育てることができるようにするため、平成21年度に実施した「保育園児歯科保健調査分析結果」をまとめたリーフレットを配布する。また、区内の保育園の保育士を対象に指導者講習会を開催するなどし、保護者への波及を図る。	761千円	歯科衛生士賃金169千円、歯科医師・講師などの謝礼257千円、保育ボランティア謝礼30千円、事務用品購入費70千円、フッ化物など購入費98千円、リーフレット作成費137千円	地域保健福祉課
かわさき区いきいき健康づくり・子育てフェスタ事業	区民の健康づくりを目的にする「川崎区健康づくりのつどい」と子育てしやすい区づくりを目的にする「かわさき子育てフェスタ」を11月に開催する。	410千円	講師謝礼70千円、ボランティア謝礼46千円、事務用品・手作りおもちゃ材料など購入費129千円、写真現像費10千円、広報用ポスター印刷費115千円、参加者保険料40千円	地域保健福祉課 ・保健福祉サービス課
川崎区子育てガイド・かわらばん事業	区内の子育て情報を集めた冊子「子育てガイドさんぼみち」の作成、ならびに同冊子の6カ国語版(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語)も作成する。また、きめ細かい時事的情報を掲載した情報誌「かわらばん」の発行をする(平成22年度は外国語版マップの作成)。	2,067千円	保育ボランティア謝礼24千円、事務用品購入費133千円、「川崎区子育てマップ」作成費(5カ国語)1,910千円	保健福祉サービス課
前向き子育て支援事業	22種類のアドバイスシート(子どもの問題別)を活用して育児相談を行う。また、DVD「全ての親の為のサバイバルガイド」・教本を使って年2回、育児不安を抱える母親を対象にグループワークを開催する。	1,428千円	チップシート・ブックレット・DVD購入費462千円、グループワーク開催委託料966千円	保健福祉サービス課
川崎区子育てグループ支援事業	各地区で活動している子育てグループに親子体操を指導する講師や心理職講師を派遣し、活動の活性化を図るとともに、子育て力のスキルアップにつなげていく。	345千円	講師謝礼324千円、事務用品購入費5千円、郵便料16千円	保健福祉サービス課
かわさき区こども支援総合ページ更新事業	区内の子育ての最新情報を集め、かわさき区こども支援総合ホームページにその情報を掲載する(公立・民間保育園24、地域子育て支援センター6、こども文化センター10、その他9)。	341千円	ホームページ改修作業・ホームページ更新作業委託料341千円	こども支援室
こども総合支援ネットワーク環境整備事業	区内の関係機関のこども総合支援ネットワーク体制を確立するため、「川崎区こども総合支援ネットワーク会議」を開催する。また地域の課題解決に役立つ講演会も開催する。	489千円	講師謝礼100千円、保育ボランティア謝礼14千円、委員謝礼124千円、事務用品購入費79千円、複写品費93千円、会議用経費40千円、郵便料34千円、会場使用料5千円	こども支援室
通訳及び翻訳バンク事業	日本語を母語としない子どもや保護者に対する支援のため、子ども支援関係機関などで通訳や翻訳の必要が生じた場合、地域の人材を活用して通訳や翻訳をする。	450千円	通訳及び翻訳バンク委託料450千円	こども支援室
入学準備支援事業	幼・保・小の連携事業の一環として、小学校入学を控えた年長児の正しい生活習慣付け啓発チラシ「もうすぐ一年生」を作成する。幼稚園、保育園、小学校で保護者に配布し、年長児の小学校生活への円滑な移行を支援する。	198千円	「もうすぐ一年生」印刷費182千円、郵便料16千円	こども支援室
新入学児・新入学生の安全確保事業	生活環境が大きく変化する新入学児・新入学生の安全確保のため、保護者向けに子どもの安全確保に関するチラシを配布し、注意を喚起する。	161千円	安全確保チラシ印刷費161千円	こども支援室

事業名	事業概要	予算	内訳	所管課
男性の育児参加促進事業	父親をはじめとした男性の育児参加を促進するため、市立保育園や地域子育て支援センターと協働して土曜日に「パパもいっしょに！ジョイフルサタデー」を開催する(年6回開催、うち2回は民間保育園を予定)。	478千円	指導者謝礼48千円、事務用品購入費69千円、行事用品購入費122千円、参加者保険料24千円、民間保育園実施委託料215千円	こども支援室
発達障がい児支援事業	成長発達に「偏りがある」ことなどで集団生活になじめない子どもを早期に発見し、子ども同士が交流することにより生活していく上で必要となる力を育て、また、保護者の理解を促すグループ演習を実施する。1歳～就園前の子どもの対象として「かわさきくSun'sキッズ」、就園前～小学校低学年の子どもの対象として「子どもの力を育てるために」を毎月開催する(Sun'sキッズは8月休み)。	377千円	講師謝礼162千円、保育ボランティア謝礼80千円、事務用品購入費15千円、図書購入費24千円、行事用品購入費31千円、会議用経費1千円、郵便料32千円、会場借上料32千円	こども支援室
思春期問題対策事業	様々な課題や悩みを抱えている子どもに対する相談・支援を行うフリースペースを週2回に拡充する。また、ケース支援の充実、支援者のスキルアップを目的に年11回、講師を招いて事例検討会を実施する。青少年の健全育成に関する講演会を開催する。	2,540千円	精神科医・講師などの謝礼286千円、事務用品購入費27千円、複写品費10千円、図書購入費23千円、会議用経費2千円、郵便料17千円、フリースペース運用委託料2,172千円、会場借上料3千円	こども支援室
こども支援ボランティア育成事業	子どもの支援事業の協働の担い手となるボランティアや地域の見守り活動を行っている団体(民生委員、主任児童委員、青少年指導員など)の資質向上のため、スキルアップ講座を開催する。	94千円	講師謝礼60千円、事務用品購入費17千円、郵便料12千円、会場借上料5千円	こども支援室
川崎区こども情報発信事業	子育てに悩みを抱えているが地域で孤立し、また相談機関がどこにあるのかも知らずに困っている保護者向けに、子育て支援情報を提供する「こども総合情報紙」(かわさきのこども、地域子育て支援センターのごあんない)を発行し、区内の学校、保育園、子育て関係機関などで配布する。	277千円	事務用品購入費44千円、「こども総合情報紙」印刷費197千円、郵便料36千円	こども支援室

作成例(第2期地域力・つながり部会「手をつなごう、地域のつながり」実行計画)

参考3

課題	解決策	取組内容	誰が	何を	第1期からの継続	いつ(までに)						その他 (どこで、どのようになど)
						21年1月	4月	7月	10月	22年1月	4月以降	
人づくり、世代のつながり	・スポーツを通じた交流の実施	・子ども、高齢者、障害者なども含め、誰でも気軽に参加できるスポーツを通じて、地域の交流を促進する	・町内会 ・体育指導委員 ・川崎区役所	・誰でも気軽に参加できるスポーツである「カローリング」を地域に紹介し、それを通じて地域の交流を図る ・参加者の目標になるようにカローリングの大会を開催する								・スポーツを通じて地域の交流を図るために実施する ・用具は購入したり、他都市から借りたりして川崎区役所がそろえる ・体育指導委員が競技の指導や審判を務める ・地区ごとに、区民にカローリングを知ってもらい楽しむことから始める ・町内会など30チーム程度の規模を想定して実施する ・参加者の目標になるように、年に1回カローリングの大会(区長杯など)を開催する
	・シニア世代の地域活動参加促進ツアーの開催	・シニア世代の地域活動への参加を促進するため、地域活動の紹介や地域の魅力の見学などをとするツアーを実施する	・区民団体(かわさき歴史ガイド協会など) ・川崎区役所	・シニア世代を対象に、区民団体の地域活動紹介、地域の魅力の見学などの内容でツアーを開催する	○							・ウォーキングによる地域の魅力(旧東海道など)見学ツアーを実施する ・区民団体が参加者に団体の地域活動を紹介する ・地域の魅力は区民団体が説明する
	・「地域の縁側」の支援	・地域の身近な交流の場を充実させるため、新たな「地域の縁側」の設置や、既存の「地域の縁側」の機能の充実を図る	・町内会 ・区民団体 ・川崎区役所	・新たな「地域の縁側」の設置を支援する ・既存の「地域の縁側」の機能の充実を支援する	○							・既存の「地域の縁側」の機能(たまり場、相談、ふれあい、情報の受発信など)の充実を支援する
防災訓練	・防災訓練(防災フェア)への外国人市民や障害者などの参加促進	・地域の防災訓練(防災フェア)に外国人市民や障害者などの参加を促し、実際に災害が発生したときの状況を地域の人と一緒に体験する	・町内会 ・PTA ・学校 ・川崎区役所	・地域の防災訓練(防災フェア)に外国人市民や障害者などの参加を促す ・実際に災害が発生したときの状況を、外国人市民、障害者などと地域の人と一緒に体験する								・地域で実施している既存の防災訓練(防災フェア)に外国人市民、障害者などの参加を促す ・実際に災害が発生したときの状況を外国人市民、障害者などと地域の人と一緒に体験し、注意点(炊き出しの食材、避難支援など)を認識する
	・東扇島東公園防災施設の視察	・基幹的広域災害拠点である東扇島東公園の防災施設の視察や防災講演会を実施する	・自主防災組織 ・川崎区役所	・東扇島東公園の防災施設の視察や防災講演会を実施する								・対象は自主防災組織など地域の防災組織とする
外国人市民	・外国人市民向けメルマガの配信	・外国人市民向けに行政情報、地域情報などをまとめたメルマガを外国語やさしい日本語で配信する	・かわさきコミュニケーションボランティア ・川崎区役所	・現在、区民団体のかわさきコミュニケーションボランティアが取り組んでいる外国人市民向けメルマガの配信を拡充する								・メルマガはケータイ向けに配信する ・英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語の4カ国語とやさしい日本語で配信する ・行政情報などの一部の情報の提供や広報は川崎区役所が行う
	・外国人市民向け広報の充実、強化	・外国人市民向けの広報を充実、強化する	・川崎区役所	・区ホームページの外国人市民向け情報を充実させる ・「外国人市民のための相談窓口」をPRする								・区ホームページの外国人市民のためのページに、区役所、支所の周辺図やフロア図などを新たに作成し、掲載する ・PRチラシを外国人登録窓口などで配布する